

# 家庭教育サポート

幸清会、大滝福祉会、道教委と協定結ぶ

## 洞爺湖

社会福祉法人幸清会と大滝福祉会（大久保幸積理事長）は三十日、職場の子育て環境づくりなどを後押しする「道家庭教育サポート企業等制度」の協定を道教委と結んだ。家庭教育の充実に向け社会全体で推進しよう一と三年前に新設された同制度。これまでに胆振管内十七団体が締結している。

幸清会、大滝福祉会とも、子供たちに各事業所での仕事や働く職員の見学してもら

つたり、介護体験やイベントを通じた職員との交流機会創出、道民家庭の日の普及に取り組む。期間は平成二十三年三月まで。

この日は、胆振教育局の菅野滋局長らが洞爺湖町のふるさとの丘総合福祉館を訪れ、書面を交わし協定を結んだ。菅野局長と書面を交わす大久保理事長（左）



だ。独自の試みとして二年前から子供向けに出勤簿を作り、受け入れてきた大久保理事長は「介護業界は人材が不足しており、職員の子供を含め地域の次世代を担う子供たちの育成に役立ちたい」と抱負を述べた。

（粟島暁浩）

平成二十二年三月二日（火）

室蘭民報 掲載